ポスター発表

2025年11月1日(土) 13:00 ~ 13:50 | 会場(金森産業ホール)
[P1] ポスター発表 #1

[P1-22] 小学校の配置に着目した学童クラブの適正配置の評価手法の提案

*横山 凌我[1]、山本 佳世子[1] (1. 電気通信大学)

キーワード：学童クラブ、小学校、数理最適化、定員数、移動距離

近年共働き世帯及び核家族世帯が増加するに伴い、学童クラブの需要は増加している。しかし、この需要に対し学童クラブが適正に配置がなされていないため、一部で「待機児童が発生している」「児童の移動負担が大きい」などの問題が発生し、公平な供給が最大限に機能していない。そこで、本研究は公平かつ効率的な学童クラブの配置の評価方法を提案することを目的とする。本研究では、再配置により改善の余地がある東京都調布市を研究対象地域とする。始点をそれぞれの小学校とし、1~3年生児童数を需要と捉えることで各小学校での学童クラブの需要がどれだけ満たされているかを定量的に評価する。そして、定員数および移動距離の二つの指標をもとに、各小学校に通う児童がそれぞれ学童クラブに公平に通うことができる配置を数理最適化により提案する。これにより、子育て環境の向上、行政のコストの削減、地域格差の是正に貢献することを図る。

©一般社団法人地理情報システム学会